

令和 6 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 6 年 5 月 23 日(木) 18 時 00 分～ 20 時 00 分		
開催場所	美川まちづくりセンター	参加人数	6 人
出席議員	西田清久、柳楽真智子、牛尾昭	補助員	笹田卓
テーマ別 に出た意見	【総務文教】 地域交通について～移動の自由をどうつくるか～ ○通勤、通学、買い物を兼ねたバスの浜田西巡回コース（内回り・外回り）が出来ないか。朝、夕の字イメージで。 ○浜田駅から安来（弥栄）までの回送バスがもったいない。 ○要介護、要支援、障がい者で避難指示が出た時の移動手段がない人の対応策が不十分。（自主防災会の立ち上げが近道） ○バスに要支援の方の手助けに福祉委員を一人乗ってもらうことが出来ないか。		
	【福祉環境】 市の環境施策や環境に配慮した市民活動のあり方について ○資源ごみ処理施設に勤務しているので、浜田のごみ処理を含む環境問題について他の人の意見を聴きたいと思って参加したが、人数が少なく残念。 ○プラゴミの混焼が始まってから、ゴミの分別意識が薄くなっているように感じる。大学生や単身赴任者などのごみの分別ができていない。 ○市民の環境意識が高まるような取組みをしてほしい。 ○美川小学校の総会の際に地元産の木材を使用した、弥栄小学校のような建物になるかと思っていたが、違うようなので残念。 ○カーボンニュートラル推進室も設置されているが、施策が単発になっていて浜田市全体の環境デザインが見えない。 ○蓄電池に対する補助を拡充してほしい。		
	【産業建設】 地域産業の問題点と課題について ○石見神楽の伝承を忠実に守ってほしい。 ○周布川漁協の復活・発足を願います。 （近年、鮎の遡上が豊か。江の川漁協との連携。サケの稚魚の放流、遡上。子どもたちの放流体験） ○米代金の入金前に天引きがあり、やっていけない。 ○補助整備の畦畔の草刈りが難しい。		

自由意見	【総務文教委員会】 ○美川小を避難場所にするなら、飲料水兼用防火水槽・バルク式ガス発電・ヘリポートなど充実したものにしてほしい。 ○四中のところを1.5mかさ上げするが、そこへ行くまでの周辺が冠水するので考えてほしい。 ○下内田へ集まる水を他に放水路で抜くことが出来ないか。 ○提案だが、地域防災基地を内田トンネル入り口上の山に整備してはどうか。
	【福祉環境委員会】 ○職員の退職が増えている。議員も職員をほめてほしい。 ○地域愛を育み、若者の元気を受け止められるまちにしてほしい。 ○せっかく市民歌があるので、みんなが歌う機会を増やしてほしい。 ○浜田は元気がない。もっと子供のことも報道で取り上げてほしい。
	【産業建設委員会】 ○牛谷の道が狭くて危ない。 (四中の統合に絡んで) ○草刈りの報奨金を町内に入れてほしい。

令和6年6月2日 報告者 西田清久